



栗田工業株式会社

2019年3月期 第3四半期
決算説明会

(証券コード：6370)

2019年2月12日

1 2019年3月期第3四半期実績	p 1 - 8
2 2019年3月期通期見通し	p 9 -16

1 | 2019年3月期第3四半期実績

(単位：億円)		2017/12期	2018/12期	前年同期比
受	注 高	1,879	2,006	+ 6.7%
売	上 高	1,635	1,937	+ 18.5%
営	業 利 益	149	173	+ 16.1%
経	常 利 益	147	176	+ 19.4%
特	別 損 益	40	35	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益		135	129	△ 4.5%
1株当たり四半期純利益（円）		120.60	115.23	△ 4.5%
為替 レ ー ト	USD（円）	111.92	111.14	
	EUR（円）	124.55	129.49	
	CNY（円）	16.47	16.61	

- 特別利益に政策保有株式の売却益を計上。
- 特別損失に、KEGのアルミナ化合物事業譲渡損失や栗田水処理新材料（江陰）ののれん減損損失等を計上。

セグメント別の実績

(単位：億円)		2017/12期	2018/12期	前年同期比
全社	受注高	1,879	2,006	+ 127
	売上高	1,635	1,937	+ 302
	営業利益	149	173	+ 24
	営業利益率	9.1%	8.9%	
水処理薬品事業	受注高	665	778	+ 113
	売上高	665	774	+ 109
	営業利益	56	69	+ 13
	営業利益率	8.4%	8.9%	
水処理装置事業	受注高	1,214	1,228	+ 14
	売上高	970	1,163	+ 193
	営業利益	93	104	+ 11
	営業利益率	9.5%	8.9%	

- 水処理薬品事業、水処理装置事業ともに受注高・売上高が増加。
- 両セグメントともに原価率が上昇し、販管費も増加。
- 両セグメントともにコストアップ要因を増収効果が上回り増益。

(単位：億円)	2017/12期	2018/12期	前年同期比
受注高	665	778	+ 113
国内	334	346	+ 12
海外	331	432	+ 101
売上高	665	774	+ 109
国内	336	345	+ 9
海外	329	430	+ 100
営業利益	56	69	+ 13
営業利益率	8.4%	8.9%	

- 国内売上高は、2.7%増。
- 海外売上高は、アジアを中心とした伸長と韓水の連結子会社化により高い伸び。
- 原価率の上昇と販管費の増加を増収効果が上回り増益。

海外地域別売上高

(単位：億円)	2017/12期	2018/12期	前年同期比
アジア	118	211	+ 93
北米	31	35	+ 4
EMEA	158	163	+ 5
その他	22	20	△ 2
合計	329	430	+ 100

水処理装置事業（国内電子産業向け）



（単位：億円）	2017/12期	2018/12期	前年同期比
受注高	396	482	+ 86
装置	62	107	+ 45
メンテナンス 他	98	125	+ 27
超純水供給事業	184	197	+ 13
精密洗浄	52	53	+ 1
売上高	370	440	+ 71
装置	44	63	+ 19
メンテナンス 他	89	127	+ 38
超純水供給事業	184	197	+ 13
精密洗浄	52	53	+ 0

- 半導体、電子部品関連で大型案件の受注が継続。
- 顧客工場の高稼働率を背景にメンテナンス受注が増加。
- 売上高は、装置の工事進捗やメンテナンスにおける工事進行基準の適用範囲拡大の影響により増加。
- 超純水供給事業の売上高が、増設案件の収益計上により増加。

水処理装置事業（国内一般産業向け）

（単位：億円）	2017/12期	2018/12期	前年同期比
受注高	479	481	+ 2
エネルギー・インフラ	377	363	△ 13
土壌浄化	80	96	+ 17
その他	23	21	△ 2
売上高	405	423	+ 18
エネルギー・インフラ	336	325	△ 10
土壌浄化	47	78	+ 31
その他	23	20	△ 3

- 電力向け装置の受注高は増加、一般産業向け装置の受注高は減少。
- 土壌浄化の受注高は、大型案件の受注により増加。
- 一般産業向け装置の売上高は受注の絞り込みにより減少。
- 電力向けや土壌浄化の売上高は受注残の工事進捗により増加。
- メンテナンス関連の売上高は横ばい。

※「エネルギー・インフラ」には、電力向け・一般産業向けの装置・メンテナンス、官公需メンテナンス、化学洗浄が含まれています。

水処理装置事業（海外）

（単位：億円）	2017/12期	2018/12期	前年同期比
受注高	339	265	△ 74
装置	264	171	△ 93
メンテナンス 他	56	70	+ 15
超純水供給事業	20	24	+ 5
売上高	195	299	+ 104
装置	132	221	+ 89
メンテナンス 他	44	55	+ 11
超純水供給事業	20	24	+ 5

- 受注高は、中国、韓国で減少。
- 中国・韓国向け装置の売上高は、大型案件の工事進捗により増加。
- メンテナンスと超純水供給事業の受注高・売上高が増加。

地域別売上高

（単位：億円）	2017/12期	2018/12期	前年同期比
アジア	186	292	+ 106
北米他	9	8	△ 2
合計	195	299	+ 104

サービス事業売上高内訳

(単位：億円)	2017/12期	2018/12期	前年同期比
水処理薬品事業	665	774	+ 109
水処理装置事業	696	810	+ 114
超純水供給事業	203	221	+ 18
精密洗浄	52	53	+ 0
土壌浄化	47	78	+ 31
国内メンテナンス	350	387	+ 37
海外メンテナンス	44	55	+ 11
その他	—	16	+ 16
合計	1,361	1,584	+ 224

- 超純水供給事業が増加。
- 国内メンテナンスのうち電子産業向けが増加。
- 土壌浄化が受注残の工事進捗により大幅な増加。

設備投資・減価償却費・研究開発費

(単位：億円)	2017/12期	2018/12期	前年同期比
設備投資額（有形）	150	243	+ 93
超純水供給事業	124	182	+ 59
上記以外	26	60	+ 34
減価償却費（有形）	99	111	+ 11
水処理薬品事業	13	15	+ 2
水処理装置事業	86	95	+ 9
研究開発費	38	40	+ 2
水処理薬品事業	15	14	△ 1
水処理装置事業	23	26	+ 3

- 通期計画に沿った進捗。

2 | 2019年3月期通期見通し

業績見通しの概要



(単位：億円)		2018/3期 実績	2019/3期 見通し	前期比	前回見通し
受	注 高	2,514	2,560	+ 1.8%	2,560
売	上 高	2,368	2,600	+ 9.8%	2,600
営	業 利 益	225	240	+ 6.8%	240
経	常 利 益	221	242	+ 9.5%	242
特	別 損 益	34	30	—	—
親会社株主に帰属する 当期純利益		179	170	△ 5.0%	170
1株当たり当期純利益（円）		159.37	151.41	△ 5.0%	151.41
為 替 レ ー ト	USD（円）	112.2	110.0		110.0
	EUR（円）	126.7	130.0		130.0
	CNY（円）	16.6	16.8		16.8

- 受注高、売上高、営業利益、経常利益は、前回見通しから変えず。
- 特別損益の見通しを修正するも、税金負担の増加により当期純利益の見通しも変えず。

セグメント別の見通し

(単位：億円)		2018/3期 実績	2019/3期 見通し	前期比	前回見通し
全社	受注高	2,514	2,560	+ 46	2,560
	売上高	2,368	2,600	+ 232	2,600
	営業利益	225	240	+ 15	240
	営業利益率	9.5%	9.2%		9.2%
水処理薬品 事業	受注高	904	1,018	+ 114	1,020
	売上高	904	1,014	+ 110	1,019
	営業利益	72	84	+ 12	84
	営業利益率	7.9%	8.3%		8.2%
水処理装置 事業	受注高	1,611	1,542	△ 69	1,540
	売上高	1,465	1,586	+ 121	1,581
	営業利益	153	156	+ 3	156
	営業利益率	10.4%	9.8%		9.9%

- 水処理薬品事業の受注高・売上高の見通しを若干下方修正。
- 水処理装置事業の受注高・売上高の見通しを若干上方修正。
- 営業利益の見通しは、水処理薬品事業、水処理装置事業ともに据え置き。

(単位：億円)	2018/3期 実績	2019/3期 見通し	前期比	前回見通し
受注高	904	1,018	+ 114	1,020
国内	445	456	+ 11	454
海外	458	562	+ 104	566
売上高	904	1,014	+ 110	1,019
国内	444	454	+ 10	452
海外	459	560	+ 101	567
営業利益	72	84	+ 12	84
営業利益率	7.9%	8.3%		8.2%

- 受注高・売上高の見通しは、国内を若干上方修正、海外を若干下方修正。
- 営業利益は、前回見通しを据え置き。

海外地域別売上高

(単位：億円)	2018/3期 実績	2019/3期 見通し	前期比	前回見通し
アジア	174	272	+ 98	276
北米	41	47	+ 6	46
EMEA	213	215	+ 1	217
その他	31	27	△ 4	28
合計	459	560	+ 101	567

水処理装置事業（国内電子産業向け）



（単位：億円）	2018/3期 実績	2019/3期 見通し	前期比	前回見通し
受注高	553	603	+ 50	593
装置	92	108	+ 17	100
メンテナンス 他	146	166	+ 20	168
超純水供給事業	246	259	+ 13	256
精密洗浄	69	70	+ 1	69
売上高	544	598	+ 53	596
装置	79	100	+ 21	103
メンテナンス 他	150	169	+ 19	168
超純水供給事業	246	259	+ 13	256
精密洗浄	69	70	+ 1	69

- 装置の受注高見通しを上方修正。
- 超純水供給事業は前回見通しを若干上方修正。

水処理装置事業（国内一般産業向け）



（単位：億円）	2018/3期 実績	2019/3期 見通し	前期比	前回見通し
受注高	565	644	+ 79	652
エネルギー・インフラ	443	514	+ 72	527
土壌浄化	91	106	+ 15	101
その他	32	23	△ 8	24
売上高	594	606	+ 12	617
エネルギー・インフラ	484	464	△ 20	476
土壌浄化	78	108	+ 30	108
その他	31	33	+ 2	33

- 電力向け装置と土壌浄化の受注高、売上高見通しを上方修正。
- 一般産業向け装置は受注の絞り込みにより、受注高、売上高見通しを下方修正。
- 官公需メンテナンスは、受注高、売上高見通しを若干下方修正。

※「エネルギー・インフラ」には、電力向け・一般産業向けの装置・メンテナンス、官公需メンテナンス、化学洗浄が含まれています。

水処理装置事業（海外）

（単位：億円）	2018/3期 実績	2019/3期 見通し	前期比	前回見通し
受注高	493	295	△ 198	296
装置	391	181	△ 210	182
メンテナンス 他	75	83	+ 8	83
超純水供給事業	28	31	+ 4	30
売上高	326	383	+ 56	368
装置	225	268	+ 43	256
メンテナンス 他	74	83	+ 9	82
超純水供給事業	28	31	+ 4	30

- 受注高の見通しはほぼ据え置き。
- 装置の売上高の通期見通しを上方修正。

地域別売上高

（単位：億円）	2018/3期 実績	2019/3期 見通し	前期比	前回見通し
アジア	315	368	+ 53	356
北米他	11	15	+ 4	12
合計	326	383	+ 56	368

サービス事業売上高内訳

(単位：億円)	2018/3期 実績	2019/3期 見通し	前期比	前回見通し
水処理薬品事業	904	1,014	+ 110	1,019
水処理装置事業	1,005	1,102	+ 97	1,103
超純水供給事業	273	290	+ 17	286
精密洗浄	69	70	+ 1	69
土壌浄化	78	108	+ 30	108
国内メンテナンス	511	527	+ 16	533
海外メンテナンス	74	83	+ 9	82
その他	—	23	+ 23	24
合計	1,908	2,116	+ 207	2,122

- 超純水供給事業の見通しを上方修正。
- 国内メンテナンスの見通しを下方修正。

設備投資・減価償却費・研究開発費

(単位：億円)	2018/3期 実績	2019/3期 見通し	前期比	前回見通し
設備投資額（有形）	221	360	+ 139	360
超純水供給事業	162	260	+ 98	260
上記以外	58	100	+ 42	100
減価償却費（有形）	135	135	+ 0	135
水処理薬品事業	18	20	+ 2	20
水処理装置事業	117	115	△ 2	115
研究開発費	53	55	+ 2	55
水処理薬品事業	21	17	△ 3	17
水処理装置事業	32	37	+ 5	37

- 前回見通しを据え置き。



将来見通しに関する注記事項

本資料に掲載されている計画数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであるため、リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績はこれと異なる可能性があります。